

歴史を活かしたまちづくりシンポジウム

— 高梁市の「歴史的風致」を考える —



国指定重要文化財・「備中松山城」や伝統的建造物群保存地区・「吹屋地区」などの歴史的・文化的資産を多数かかえる高梁市は、近年市民とともに「歴史を活かしたまちづくり」を主軸としたまちづくりを展開してきました。

2008年秋に施行された「歴史まちづくり法」は、このように地方で「歴史を活かしたまちづくり」を頑張る小都市を応援するために制定された制度ですが、高梁市も同法によるまちづくりを具体的に展開するため、本年度中の認定を目指して現在準備を進めています。

本シンポジウムでは、「景観法」「歴史まちづくり法」の制定に深く関わり、高梁のまちづくりに長く関わられておられる東京大学の西村幸夫先生、市のために長年まちづくり支援活動を展開されている明治大学の小林正美先生をお招きし、今までの足跡を振り返ると共に、これからの高梁のまちづくりの方向性を市民の皆さまと共に考えたいと思います。

日時 2009年12月6日(日) 17:00～19:30(16:30開場)

会場 高梁市文化交流館3階 中ホール (岡山県高梁市原田北町1203-1)

主催 「高梁の歴史的風致」を考える会

協賛 (社)岡山県建築士会高梁支部

後援 高梁市、高梁市教育委員会、山陽新聞社、高梁商工会議所、高梁市青年経済協議会、(社)高梁青年会議所

参加費 無料



1. 基調講演:「歴史まちづくり法の意味とその活かしかたについて(仮題)」
西村幸夫(東京大学大学院教授)
2. 経過報告:「高梁のまちづくりの今までの展開について」
小林正美(明治大学教授)
3. パネルディスカッション

近藤隆則 高梁市長
西村幸夫 東京大学大学院教授
岡山県都市計画・文化財関係者
土井富弘 「高梁の歴史的風致」を考える会 幹事
石井雅之 たかはしフィルム・コミッション 会長

<コーディネーター> 小林正美 明治大学教授

問い合わせ:「高梁の歴史的風致」を考える会・事務局 E-mail:takahashi-rekimati@etude.ocn.ne.jp
Tel:090-3179-5649(井上) / Fax:0866-23-0708